


| | | |
|---|--|--|
|  | <p style="text-align: center;">啓成中だより</p> <p style="text-align: center;">ひびき 響音</p> | <p style="text-align: center; font-size: 2em;">NO. 4</p> <p style="text-align: center;">令和4年7月20日 文責 校長 墨谷誠一</p> |
| <p>◇ 学校目標 ◇ 『互いの心を響き合わせ、みんなで成長する ～響成の啓成 Creation～』</p> <p>◆ 校 是 ◆ 「みんなで創る みんなで伸びる みんなで喜ぶ」</p> | | |

中体連での活躍

7月2日（土）、3日（日）の2日間、地区中体連が行われました。今年は昨年とは違い天気にも恵まれ、夏の暑い日ざしのもとではありましたが、生徒たちはよく頑張ってくれました。特に3年生にとっては最後の大会となりましたが、どの部活動も最後まで一生懸命に頑張ってくれたと思います。保護者の皆様には温かい応援をいただきありがとうございました。

今後も県大会や県吹奏楽大会が控えています。万全の体調で臨んで欲しいと願っています。

今回の地区大会で見事勝ち抜き、県大会に駒を進めた競技は次のとおりです。

- ・卓球女子団体（地区大会3位）
- ・卓球男子個人 3年 井手晟善（地区大会4位）

また、これまで行われた中体連県大会で活躍してくれた生徒を紹介します。

○6月25日開催

- ・バドミントン競技女子 浦郷未唯（3年）、加藤瑠奈（2年）

○7月16日、17日開催

・水泳競技

- 女子800m自由形 森近まの（3年） 3位
- 女子400m自由形 森近まの（3年） 4位
- 男子50m自由形 山口瑞葵（3年） 予選出場
- 男子100m自由形 山口瑞葵（3年） 予選出場

・陸上競技

- 3年女子100m 石竹 唯（3年） 3位（全国大会参加標準記録に達し全国大会出場）
- 3年男子1500m 吉木涼真（3年） 優勝 九州大会出場
- 2年男子1500m 黒川裕斗（2年） 優勝 九州大会出場
- 共通女子200m 石竹 唯（3年） 優勝 九州大会出場
- 1年男子1500m 林田皇晟（1年） 優勝 九州大会出場
- 共通男子800m 相良流我（3年） 2位 九州大会出場
- 1年女子800m 山田希美（1年） 3位入賞
- 男子総合 3位入賞

九州大会、全国大会でも活躍してくれることを祈っております。引き続き応援のほどよろしくお願いします。

小中合同あいさつ運動

7月12日、13日、14日の3日間、伊万里小学校、牧島小学校と合同のあいさつ運動を行いました。今回は急な新型コロナウイルスの感染拡大で、急遽、本校生徒の参加は見合わせることになりました。

私も両小学校の校門付近であいさつ運動に参加しましたが、小学生の元気なあいさつについ笑顔がこぼれました。私は伊万里小学校の卒業で、私の父は牧島小学校の卒業です。祖父は牧島小学校で先生をしていたそうですので、両校ともにとっても縁深い小学校です。

はるか昔、小学生だった自分はいったいどんなあいさつをしていたのでしょうか。もうあれから半世紀が経ってしまったので思い出せません。



伊万里小学校の様子



牧島小学校の様子

避難訓練（不審者対応）

6月17日（金）に不審者対応の避難訓練を行いました。今回は伊万里警察署生活安全課の方に不審者役をお願いしました。不審者のとり押さえ役として、力武先生と事務の熊崎先生が刺股（さすまた）を持って対応しました。訓練とはいえナイフ（模型）をもった不審者の迫力に押されながらも、しっかりと確保し、その間に生徒たちは無事に運動場に避難することができました。今回は大声を出しながら不審者に侵入してもらいましたが、実際は不審者かどうかかわからないように侵入してくるはずですが、安部元総理の事件もありましたが、職員も生徒も異常に気づける感覚をこれからも訓練等を通して磨いていかなければいけません。



必死に不審者を取り押さえる2人

新型コロナウイルス感染症対応について

新型コロナウイルス感染症の感染が拡大し、「第7波」に入ったようです。伊万里市内の感染者も増加しており気を抜けない状況になっています。幸い本校では保護者の皆様のご協力のおかげでこれまで一度も学級閉鎖をすることなく今に至っております。感染しても重症化するリスクは少ない状況ですが、出席停止の期日などの基準はいまだに変更されておらず、一旦、陽性者や濃厚接触者になってしまうと自宅待機となり、複数の感染者が発生した場合は学級閉鎖等の対応をしなければいけません。国や県は特に行動制限をかけていないので、学校行事もできる限り通常開催を目指していきたいと思いますが、学級閉鎖等の対応をしなくてもいいように感染予防については引き続き取り組んでいきます。2学期もたくさんの行事が予定されていますが、何よりも3年生が楽しみにしている修学旅行が、何の変更もなく実施できるよう、今後も感染予防についてご協力をお願いします。

カブトガニの産卵

先日、カブトガニの産卵を見てきました。場所はもちろん木須町の多々良（たたら）海岸です。その日は運よく15つがいのカブトガニを見ることができました。今年の産卵は8月中旬までの満潮時刻前後に行われるとのこと。数億年前の姿をほぼ変えず「生きた化石」と呼ばれているカブトガニですが、こうやって間近に見られる場所は日本でも数箇所です。インターネットで調べたところ、伊万里湾は、日本最大の生息・繁殖地とも紹介されていました。こんな貴重な場所が校区内にあることを誇りに思います。「カブトガニを守る会」の皆さんによる産卵地の清掃ボランティアなど、日頃から環境整備に努力されている地域の方々には感謝申し上げます。



産卵に来たカブトガニのつがい